

# 改 みやざきの酪農経営持続化支援事業

畜産振興課 15,784千円

【財源：一般財源】

## 事業の目的

本県酪農の持続的な生乳生産基盤強化のため、酪農経営の生産性向上や規模拡大・分業化につながる取組を推進するとともに、牛乳・乳製品の食育活動等の支援を通じ、酪農への理解醸成・消費拡大を推進する。

## 事業の概要

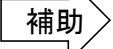
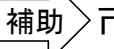

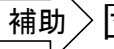
### (1) 事業内容

- ① 酪農生産性向上対策事業（補助率 1 / 3 以内）
  - ア 自給飼料の利用拡大に向けた給与設計を行うための自給粗飼料の分析
  - イ 牛群検定事業の維持のための人材確保・育成、牛群検定組合の組織活動に対する支援
- ② 乳用後継牛飼養管理分業化推進事業（補助率定額）

宮崎県酪農公社に乳用後継牛を預託する際の預託料の一部を助成
- ③ 第16回全日本ホルスタイン共進会出品対策事業（補助率 1 / 3 以内）
- ④ みやざきの牛乳消費拡大推進事業（補助率 1 / 3 以内）

県産の牛乳・乳製品の消費拡大に資する食育活動や地産地消推進にかかる取組への支援

### (2) 事業の仕組み

- ① 県  経済連・団体等   ② 県  市町村   ③ 県  経済連   ④ 県  団体等

### (3) 成果指標

1頭当たり年間乳量 現状（令和4年）9,723kg → 令和8年 10,000kg  
1世帯当たり年間牛乳消費量（宮崎市） 現状（令和4年）71.3kg → 令和8年 73.3kg

## 事業の期間

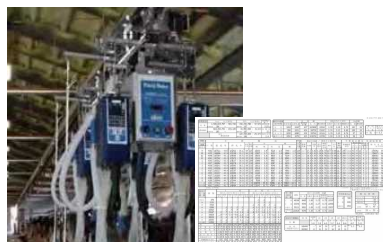
令和6年度～令和8年度

# 【別紙】 ② みやざきの酪農経営持続化支援事業

## ① 酪農生産性向上対策事業



自給粗飼料分析  
(給与設計に反映)



牛群検定組合の活動支援  
検定員確保・育成

目標：1頭当たり年間乳量 (R4) 9,723kg→ (R8) 10,100kg

## ③ 第16回全日本ホルスタイン共進会 出品対策事業

- 第16回全日本ホルスタイン共進会に向けた出品対策を支援

R6：九州連合  
ホルスタイン共進会  
(プレ全共)

R7：第16回全日本  
ホルスタイン共進会  
(10/25~26)



上位入賞!

## ② 乳用後継牛飼養管理分業化推進事業

- 宮崎県酪農公社に乳用後継牛を預託する際の預託料の一部を助成



目標：公社預託頭数 (R4) 661頭→ (R8) 700頭

## ④ みやざきの牛乳消費拡大推進事業

- 県産の牛乳・乳製品の消費拡大に資する食育活動や地産地消推進を支援



酪農体験学習の開催



長期休暇期間での部活動生への牛乳配布等